

令和4年度 鹿児島県美容専門学校 自己評価点検結果

6月 実施

1. 学校の教育目標

- (1) 教育基本法及び学校教育法並びに美容師法に基づき、健やかで心豊かな人材の育成を目指す。
- (2) 美容に関する高い知識や技術・感性を身に付け、教養と品位溢れる人材の育成を目指す。
- (3) 美容業を通じて社会生活・環境衛生の発展に意欲的に貢献する有能な人材を養成する。

2. 本年度の重点目標

- ・美容師国家資格試験全員合格
- ・社会人としてのマナーやルールの徹底
- ・進路希望100%達成

3. 自己評価項目の達成及び取組状況

評価点数	4…適切	3…ほぼ適切	2…やや不適切	1…不適切
------	------	--------	---------	-------

(1) 教育理念・目標

評価項目	自己評価	
1 学校教育の理念・目的は職員全員の共通認識となっているか	4	○
2 学校の目指す職業教育の特色が理解され、指導に活かされているか	4	
3 社会における職務責任を踏まえた学校の将来構想が示されているか	3	
4 教育理念・目標が学生・保護者等に理解されているか	4	
5 学校の人材育成像は、業界のニーズに向けて方向づけられているか	3	

① 課題

- ・学生に、社会人としてのマナーやルールが身についていない。
- ・人材育成に関し、教職員の意識に差があるように感じる。

② 今後の改善方策

- ・マナー講座を定期的に行い、根気強く指導していく。
- ・教員のスキルをレベルアップし、業界のニーズに合った指導ができるよう努力する。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・社会人としてのマナーやルールがしっかり身につくように、教職員の日々の根気強い指導を願う。
- ・教員の研修を受ける機会をつくり、スキルアップされた指導を期待する。

(2) 学校運営

評価項目	自己評価	
1 学校運営方針は教育目的に沿って策定されているか	4	○
2 学校運営方針は事業計画に沿って策定されているか	4	
3 学校運営組織やその機能は明確で有効に機能しているか	3	
4 教職員の人事・就業規則・給与規定に関する制度は正当に整備されているか	4	
5 教務等の組織や環境整備は正当に整備されているか	3	
6 業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	3	
7 教育活動に関する情報公開が適切になされているか	3	
8 情報システム化等による業務の効率化や省力化が図られているか	3	

① 課題

- ・教職員にコミュニケーション不足が感じられる。
- ・複雑化、多様化した課題を解決するためには、教員が一つのチームとして連携、協働する必要がある。

② 今後の改善方策

- ・全体会議・職員会議を定期的に行い、情報交換を図る。
- ・学校がチームとして機能するよう見直しを検討し、人材育成や業務改善などの取組を進める。
- ・共通のアプリやファイルを用いて情報を共有する。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・教員が一つのチームとして連携を持ち、人材育成や業務が機能されることを期待する。
- ・情報交換を図ることで、学校運営の様々な課題を共有し解決に向け努力して欲しい。

(3) 教育活動

評価項目	自己評価	
1 教育課程の編成や実施は教育目標に沿って策定されているか	4	○
2 教育到達レベルや学修時間の確保は修業年限に応じた策定になっているか	3	
3 カリキュラムの工夫や学習指導法研究などが職業教育の視点で実施されているか	4	
4 一般・専門教科のカリキュラムは体系的に編成されているか	3	
5 関係業界等との連携によるカリキュラムの編成・見直し等が行われているか	4	
6 関連分野との連携によるインターンシップなどが体系的に位置づけられているか	4	
7 授業評価の実施やその体制が適切に策定されているか	3	
8 関係業界等外部関係者からの評価を取り入れているか	4	
9 成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	4	
10 カリキュラムの中での資格取得の指導体制や体系的な位置づけがあるか	4	
11 人材育成の要件を備えた教員が教育目標に沿って確保されているか	3	
12 関連業界等から優れた教員を確保できるようにマネジメントされているか	3	
13 関連分野の先端知識や技能等の修得等、資質向上研修がなされているか	3	
14 職員の指導力向上のための研修等が定期的に行われているか	3	

① 課題

- ・ 授業評価、指導法の研究、研修参加など、教職員の資質を向上させるための機会が不足している。
- ・ 関係業界と連携しトレンドを取り入れ、学生の感性を伸ばし作品作りに反映させるような取り組みの必要性を感じる。

② 今後の改善方策

- ・ 教職員が研修を受ける機会を増やし、情報は教職員で共有しスキルアップを目指す。
- ・ 基礎技術はもちろん、その応用をしっかり指導し、トレンドを察知する力を身につけさせる。

③ 特記事項

- ・ 特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・ 業界のニーズに合った指導を常に工夫し、努力されていると感じた。
- ・ 教員の研修を受ける機会を増やし、さらにスキルアップを目指していただきたい。

(4) 学修成果

評価項目	自己評価	
1 学生の就職率向上が図られているか	4	○
2 学生の資格取得率の向上が図られているか	4	
3 学生の退学率の低減が図られているか	3	
4 卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3	
5 就職後のキャリア形成状況を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか	3	

① 課題

- ・メンタルヘルスに問題のある学生が増え、退学者が増加する傾向が見られる。
- ・一部の学生に就職活動に消極的でサロン見学や説明会への参加等に無関心な者がいる。

② 今後の改善方策

- ・学生一人一人としっかり向き合い、退学率を減らす努力をする。
- ・入学後の教育相談をさらに充実させる。
- ・就職に対する意識付けを行うために、キャリア研修の機会を増やす。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・メンタルヘルスに問題のある学生が増える中、教育相談等の回数を増やすなどして早期に対応出来る体制を整えておくことが望ましいと思う。
- ・学生の就職に対する意識付けを行う為、ガイダンスやキャリア研修等の機会を増やして欲しい。

(5) 学生支援

評価項目	自己評価	
1 学生の就職支援体制は整備されているか	4	○
2 学生の教育相談体制は整備されているか	4	
3 学生の経済的支援体制は整備されているか	4	
4 学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか	4	
5 学生の課外活動に対する支援体制は整備されているか	3	
6 学生の生活環境への支援体制は整備されているか	4	
7 保護者との連携は適切に実施されているか	4	
8 卒業生への支援体制はあるか	3	
9 社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3	
10 高校や専修学校等と連携してキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3	

① 課題

- ・学校に送られてくる求人票以外の就職情報が少ない。
- ・生活が困窮しているのか、授業料の支払いが遅れている学生が存在する。
- ・掛け持ちで深夜までアルバイトをしている学生がいる。

② 今後の改善方策

- ・SNS上にリクルート情報を掲載するサロンも多いので、できるだけ察知し情報提供できるよう努める。
- ・該当する学生に対し奨学金による支援策の提示を早めに行うなど、授業料未納による退学者を出さないよう努力する必要がある。
- ・教育相談等でアルバイトの状況を把握し、必要があれば三者面談を実施し、状況が改善できないか保護者と相談する。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・奨学金による支援策の提示等、早めの経済的支援体制の対応に努めていただきたい。
- ・教育相談等の回数を増やし、学生の現状把握を行うことで、早めの対応ができるよう努めて欲しい。

(6) 教育環境

評価項目	自己評価	
1 施設・設備は教育上の必要性に対応できるよう整備されているか	3	○
2 学内外の実習施設、インターンシップ、研修等について適正な教育体制を整備しているか	4	
3 防災に対する体制は整備されているか	4	

① 課題

- ・学生数に対し、教室の広さ・数に不足を感じる。
- ・老朽化した設備が存在する。
- ・実務実習の際、サロンによって来店するお客様の数、指導内容に差があり不満を漏らす学生がいる。
- ・地震に対する取り組みが弱い。

② 今後の改善方策

- ・創意工夫により、学生によりよい教室環境を提供できるよう努力する。
- ・老朽化した設備の交換、最新の美容技術を指導するために必要な機材を購入できるよう、計画を立て予算化する。特に撮影機材に関しては強化の必要性を感じるので、早めの予算化を検討する。
- ・実務実習先に関しては、本人の希望するサロンを優先する等、検討が必要だと思う。
- ・地震対策や地震を想定した防災訓練を充実させる。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・学生にとってよりよい環境を創意工夫し提供されていると思う。
- ・必要な設備や機材等に関しては、計画を立てて購入できるように取り組んでいただきたい。

(7) 学生の受入れ募集

評価項目	自己評価	
1 学生募集活動は適正に行われているか	4	○
2 学生募集活動においては教育活動や成果を正確に伝えているか	4	
3 学納金は妥当なものとなっているか	4	

① 課題

- ・入試広報では高校生の興味・関心を高めるための情報発信が大切だが、人手不足やノウハウ不足により十分とはいえない。
- ・退学者が増えている現状を考えると募集活動において高校生に伝えられていない部分があると思う。

② 今後の改善方策

- ・広報の体制強化、広報と教職員の連携等により、動画配信やSNSによる情報発信をもっと積極的にできるように努力する。
- ・美容の厳しさや、本校の現在の状況（学生数の多さ等）を高校生にしっかりと伝える。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・教職員一丸となり学生募集に取り組んでおり、努力された結果もでて素晴らしいと思う。
- ・動画配信やSNSによる情報発信の取り組みもよく努力されていると思う。

(8) 法令等の遵守

評価項目	自己評価	
1 法令や専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	○
2 個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	
3 自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	4	
4 自己評価結果を公開しているか	3	

① 課題

- ・自己評価の課題には簡単には解決できないものも多い。
- ・個人情報の管理をさらに徹底する。

② 今後の改善方策

- ・改善方策を検討し実現可能なものから順次実施していく。
- ・情報の漏洩を防ぐため、日頃の会話にも十分に気を付ける。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・自己評価の課題改善に関しては、出来ることから取り組み、改善に向け努力をしていただきたい。
- ・教職員一人一人が情報管理を意識し、日々取り組んでいただきたい。

(9) 社会貢献・地域貢献

評価項目	自己評価	
1 学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3	○
2 学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3	
3 地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	3	

① 課題

・コロナ禍でボランティア活動の実施が困難な状況が続いている。

② 今後の改善方策

- ・以前行っていたボランティアが実施できる状況になったら、すぐに対応できるよう準備をしておく。
- ・いろいろなイベントを通じ、社会貢献していけるように取り組んでいく。

③ 特記事項

・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・コロナも落ち着いて来ているので、地域美化やボランティア活動などの社会貢献を期待しています。
- ・学生の協力を得られる方法を考え、いろいろなイベント等に参加していただきたい。

(10) 財務

評価項目	自己評価	
1 学校の財務基盤は中長期的に安定しているといえるか	3	○
2 学校の予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	
3 財務について会計監査が適正に行われているか	4	
4 財務の情報公開体制は整備できているか	3	

① 課題

- ・収支計画がわかりにくい。
- ・財務の状態をもっと職員に知ってもらう必要がある。

② 今後の改善方策

- ・財務に関し重要な情報は全体会議で公開し、職員全体の課題として取り組むようにする。

③ 特記事項

- ・特になし。

【学校関係者評価委員】より

- ・財務状況に関しては、全体会議等で取り上げ、職員全体の財務に対する意識を高めていただきたい。
- ・いろんな物が高騰する現社会において、職員で節約できることを考え、取り組んでいただきたい。